AXIOLE IdP 専用アプライアンス

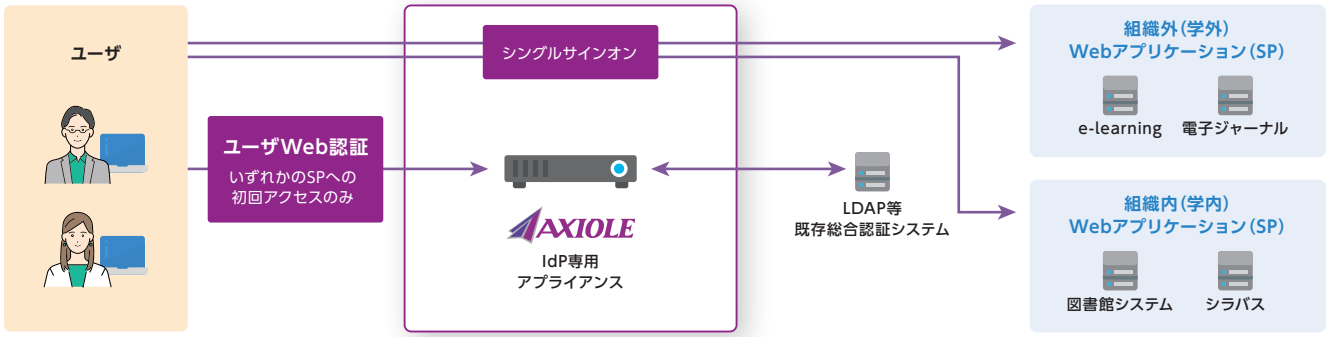
多要素認証機能（OTP他）・パスキー実装済

AXIOLE × Shibboleth

IdP V5対応

学内認証基盤に「AXIOLE」を使えば

学術認証フェデレーションへ スピーディに参加可能



学術認証フェデレーションを 構築済み専用アプライアンスで提供

AXIOLEの「AXIOLE IdP専用アプライアンス」を導入することで、Shibboleth IdPを構築済みの機能として手軽に導入できます。全国の大学・高専等と国立情報学研究所が連携して運用する「学術認証フェデレーション(学認:GakuNin)」の相互認証連携システムであるShibboleth IdPをオールインワンのアプライアンス形態で導入でき、すぐにGakuNinに参加可能です。

GakuNinとは

学術認証フェデレーションとは、学術e-リソースを利用する大学、学術e-リソースを提供する機関出版社等から構成された連合体です。各機関はフェデレーションが定めたポリシーに基づき、相互に認証連携を行ないます。認証連携により学内外のシステムへのシングルサインオンを実現、電子ジャーナルへのアクセスや他大学でのネットワーク利用を可能にします。

導入、設定が難しいオープンソースの力を 手軽に活用できる魅力

Shibbolethシリーズは、教育機関向けに開発されているオープンソースミドルウェアで、シングルサインオンや属性交換、アクセス制限などを可能にするシステムです。無償で利用でき、ユーザにより進化を続けるオープンソースという形態は、学術機関が利用するシステムとして適していますが、パッケージソフトウェアに比べて導入や管理の負荷が大きいという課題も持ち合わせています。「AXIOLE IdP専用アプライアンス」はそうした導入・運用の負荷を大きく削減し、手軽に標準的な認証環境を構築できます。

AXIOLE IdP専用アプライアンスは、AXIOLEのLDAP機能を利用するのではなく、既存のLDAP等の認証基盤に外付けでIdP機能を追加可能な専用アプライアンスです。IdPの設定および連携の設定を行うだけで、Shibboleth IdP機能を簡単にアドオン可能です。現行のシステムはそのままで、短期間でのGakuNin参加を実現します。

PRICE	AXIOLE IdP専用アプライアンス（標準販売価格）	お問い合わせください

仮想版※1クラウド版※2提供中

※1 VMware Nutanix・KVM・Hyper-V
※2 AWS・Azure

開発元

NetSpring

株式会社ネットスプリング

https://www.netspring.co.jp/ お問い合わせ先 E-mail:info@netspring.co.jp
本社 〒108-0073 東京都港区三田3-9-7 三田 JEBL 8F
TEL.03-5440-7337

www.axiole.jp

Copyright©NetSpring, Inc. 2026

2026.08